

日高市子ども議会

日高市のこれからのために、 何ができるのかみんなで考えました

7月26日、小学生が1日子ども議員となり、市政について質問をする日高市子ども議会を開催しました。市内の小学6年生12人が森崎市議会議長から子ども議員の任命書を受け、午前10時に市議会議場に入場しました。議席に着くと、子ども議長から開会の宣告が行われ、高麗小学校の子ども議員から質問が始まり、子ども議員は緊張しながらも立派に自分の考えを述べていました。終了後は、ホッとした表情も見られました。

問い合わせ 議会事務局議会担当



1番 吉田心桜さん(高麗小学校)

Q お年寄りが、体に負担をかけずに便利に買い物できるよう移動コンビニの開設や買い物した荷物の配送、電話注文サービスを導入しては。

A 提案してもらった3つの方法を踏まえて、外出が困難な人への支援をさらに考えていきたいと思います。

2番 榎晴香さん(高麗小学校)

Q さまざまな人に農業に関心をもってもらうために、日和田山の登山客に、野菜の収穫体験など農業体験付きのツアーを実施しては。

A 公民館と協力して農業の活性化に取り組み、農業体験と観光地を結びつけ、魅力を高めていきたいと思います。

3番 森笑実さん(高麗川小学校)

Q 市の花ハギの知名度を上げるために、フォトスポットの設置やキャラクターの考案は。

A 高麗郷古民家がハギのフォトスポットになるようにしたり、パンフレットにイラストを掲載したいと思います。

4番 新井花奈子さん(高麗川小学校)

Q 下校時の安全を見守る、見守り隊の人数を増やすため、子ども会や市の行事などで活動内容を紹介することや、見守り隊の活動範囲を拡大しては。

A 市イベントで見守り隊の紹介をしたり、活動範囲の拡大は校長先生を通じ、お願いしてみます。

5番 小林咲蘭さん(高根小学校)

Q 学校ごとに、夏のラジオ体操を再開し、健康の増進と地域の人と関わる機会を作りコミュニケーションの向上を図るのは。

A 提案は「健幸のまち」宣言に合った取り組みであると思います。公民館だよりに掲載するなど、PRしていきたいと思います。

6番 藤田弥桜さん(高根小学校)

Q みんなが行きたいと思える公園にするために、遊具の使い方やマナーについての呼び掛けを行ったり、ベンチを増やすのは。

A 公園のルールを知らせる必要があるときは、看板を設置したり、ホームページに遊び方を掲載したいと思います。

7番 新井若葉さん(武蔵台小学校)

Q 通学路における交通事故から歩行者を守るため、ガードレールの設置や信号機のない横断歩道に信号機を設置しては。

A 交通事故から皆さんを守るため安全点検を行い、歩道を整備し、信号機の設置を警察署へお願いしていきます。

8番 水田宵さん(武蔵台小学校)

Q 小中一貫教育のため使われなくなってしまう中学校の活用として、みんなで遊べる施設を校庭に作ったり、プールを夏休みに使えるようにしたり、勉強スペースを作るのは。

A 提案と併せて、地域の皆さんからの意見を伺いながら、有効な活用方法を考えていきます。

9番 島崎寿来さん(高萩北小学校)

Q お年寄りや障がいのある人の介護について、もっと身近に、分かりやすく、相談しやすい環境づくりを広げるためには。

A 適切な介護サービスを受けるための支援について、気軽に相談できる場所があることを、よりアピールしていきます。

10番 水村奏心さん(高萩北小学校)

Q 清掃センターへ直接持ち込むものについて、自動車の免許を持っていない(返納した)人の負担がなく、ごみ出しができるようにしていくためには。

A 高齢者などが体に負担をかけることなく、ごみ出しができるよう、支援策を研究していきたいと思います。

11番 小川蒼奈さん(高萩小学校)

Q 日高の歴史について、たくさんの人に知ってもらうために、神社や歴史的建造物のスタンプラリーの実施や、石碑の解説を増やしては。

A 現在のスタンプラリー(遠足の聖地ひだか)に関連する歴史スポットを追加するなどしていきたいと思います。

12番 鈴木結人さん(高萩小学校)

Q 午後の授業の集中力を確保するために、昼休み中、15分程度の仮眠(昼寝)時間を設けることは。

A 昼休みは、人により過ごし方が異なるため設けるのは難しいですが、睡眠の大切さを友達に伝えてほしいと思います。